

ファシリテーター用資料～十人十色の子育て&親育ち～【親のみちしるべ】ステージ④「小さな社会へデビュー」～子どもが保育所・幼稚園へ～

対象	<p>保育所・幼稚園に入る子どもをもつ親、保護者であるが、参加者は限定しない。 *対象者だけでプログラムを進めるよりも色々な立場の人が参加した方が、視野が広がり、気持ちが楽になる。(実践者のアンケート結果による)</p>
方法	参加型学習 (P:計画 D:実行 C:チェック A:改善・行動 サイクルを大切に実践する。)
時間	90分程度(臨機応変に)
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災を経て、子育てをしていくことに不安を抱えている親を含め、参加者が子育てへの希望をもち、安心できるようにする。 『カンペキな親なんていない』『子育ての悩みや不安は誰にでもある』ということに気付き、肩の力が抜けてリラックスできるようにする。 *楽しみにしている保育所入所、幼稚園入園にあたり、悩みや不安を共有し合うことにより、親の心理的な負担を軽減する。 *「早寝・早起き・朝ごはん」で家族みんなの生活リズムを見直すきっかけをつくる。
進行のポイント	<ol style="list-style-type: none"> 1, ゆっくり進めましょう。時間配分はあくまで目安です。 心をゆったりさせるために話す言葉もゆっくり、穏やかにしましょう。 2, 笑顔で進めましょう。参加者に緊張感を与えないよう、うなずきや共感も大切にしましょう。 3, 参加者のペースに合わせて進めましょう。 「書きたくない、言いたくない時は無理をしないでくださいね」と言っておきましょう。 4, 『参加型学習』ということを意識して進めましょう。 参加者同士がプログラムを進めながら、自然に作られていく雰囲気大切にすため、評価をしたり、否定をしないで参加者と同じ目線で寄り添いながら進めましょう。 5, ファシリテーター自身が『楽しく』進めましょう。
事前準備	<p>①『親のみちしるべ』ステージ④のシート ②ペン・マジック ③模造紙 ④大きいサイズの付箋紙 ⑤掲示できるボード ⑥予算があれば簡単なお菓子、飲み物等 ⑦行政発行の資料や子育て関係のパンフレット等 ⑧ステージ④に必要なグッズ(ここでは、「早寝・早起き・朝ごはん」の紙芝居とパンフレット、ネーム用折り紙、アイスブレイクグッズ、幸せのよつ葉のクローバーボード、メッセージカード等)</p>

時間	段階	参加者	形態	ファシリテーター	留意点	備考
20分	はじまり	<p>◇席に着く。</p> <p>◇参加ルールを確認する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>①アイスブレイク</p> </div> <p>◇わらべうたを歌う。 (あんたがたどこさ)</p> <p>◇一言もしゃべらずに誕生日順に並び。</p> <p>◇誕生日順に一列に並び、そこからグループ分けをする。</p> <p>◇折り紙ネームを胸に付ける。</p> <p>◇自己紹介をする。</p> <p>◇「AKD48ゲーム」で楽しむ。(A あずき K キャッチ D だいず48粒をお箸リレー)</p>	一斉	<p>◇会場の雰囲気づくりに配慮する。</p> <p>◇笑顔であいさつする。</p> <p>◇プログラムの趣旨を説明する。 入所、入園にあたり、悩みや不安を共有し合うことで、心の負担を軽くし、新しい生活へのヒントをつかんでほしいと伝える。</p> <p>◇明るくファシリテーターの自己紹介をする。</p> <p>◇参加ルールを伝える。</p> <p>①アイスブレイク(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> • わらべうたを紹介し、一緒に歌いながら身体をほぐす。 (あんたがたどこさ「さ」でジャンプをする。) • 「以心伝心で誕生日順に並ぼう」で一言もしゃべらずに一列に並び、それによってグループ分けをする。 • 4～5人一組のグループに分かれてもらう。 • 折り紙ネームに呼んでほしい名前を書いてもらう。 • 自己紹介では楽しい雰囲気を進めてもらう。自分の紹介の中にお子さんの紹介も入れてもらう。 • 「AKD48ゲーム」は、紙芝居の前にアイスブレイクとして行っても良い。 	<ul style="list-style-type: none"> • 笑顔で始める。 • 全員がゆったりとした気持ちになれるよう落ち着いて進める。 • 6つの参加ルールを確認する。 • 参加者の人数や雰囲気に応じて和やかに進める。 • わらべうたを歌いながら、楽しく身体をほぐせるように明るく進める。 • 一列に並んだら、一人一人に『答え』を言ってもらい、『答え合わせ』をする。 • ネームは本名でなくてもOK。 • 30秒くらいで各自自己紹介をしてもらうよう促す。 • 臨機応変にアイスブレイクを取り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 受付 • 資料確認 • ステージ④のシート <p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> • ハートの折り紙ネーム • 「AKD48ゲームグッズ」 A あずき D だいず お箸 器2つ

20分	展開 1	<p>②グループワーク1</p> <p>◇ワークシート「親も子どもドキドキ」を見ながらファシリテーターの話をきく。</p> <p>◇付箋紙に「入所・入園にあたっての不安」を書き出し、模造紙に貼る。</p> <p>◇発表する。</p>	グループ	<p>②グループワーク1</p> <p>・ワークシート「親も子どもドキドキ」の文を読む。</p> <p>・「入所・入園にあたっての不安」などありませんか？と問いかけ、気持ちを書いてもらい、発表してもらう。</p>	<p>・参加者全員が気持ちよく参加できるように配慮する。</p> <p>・参加者全員が聞き取れるようにゆっくりと話す。</p> <p>・すぐに書き出せなくても、少し時間をかけて待ってみる。</p>	<p>・ワークシート</p> <p>・付箋紙</p> <p>・ペン</p> <p>・マジック</p> <p>・模造紙</p>
20分	展開 2 気付き	<p>③グループワーク2</p> <p>◇さまざまな不安の中、やはり一番の不安であろう「早寝・早起き・朝ごはん」について各グループごと意見交換をする。</p> <p>◇付箋紙に「現状」「工夫していること」を記入し、模造紙に貼る。</p> <p>◇発表する。</p> <p>④紙芝居</p> <p>◇飲み物等を飲みなが「早寝・早起き・朝ごはん」紙芝居を見る。</p>	グループ 一斉	<p>③グループワーク2</p> <p>・模造紙に、『早寝』『早起き』『朝ごはん』と書いてもらい、それぞれに対しての我が家の現状や工夫していることを付箋紙に書き出してもらう。</p> <p>・各グループごとに発表してもらうが、発表しやすいように全体に声をかける。「これから〇〇グループが発表しますので、皆さんこちらに注目してください。」「マネしてみようかなという意見があったら、ワークシートにメモを取っても良いですよ。」</p> <p>④「早寝・早起き・朝ごはん」の紙芝居を読む。</p> <p>・リラックスしてもらうためにお菓子や飲み物も準備する。</p>	<p>・現状やちょっとした工夫等、「何でも書いて良いですよ」と呼びかける。書きたくない、話したくない人には無理強いをしない。</p> <p>※評価をしたり答えを導かないように。</p> <p>・全体に見えるように、また聞こえるように配慮する。</p>	<p>・ワークシート</p> <p>・模造紙</p> <p>・付箋紙</p> <p>・マジック</p> <p>・ペン</p> <p>・お菓子や飲み物</p> <p>・紙芝居</p> <p>・「早寝・早起き・朝ごはん」パンフレット</p>
15分	展開 3 気付き	<p>⑤エピソード紹介</p> <p>◇エピソードを聴く。</p> <p>⑥よつ葉のクローバー紹介</p> <p>◇しあわせのよつばのクローバーの話を聴く。</p>	一斉	<p>⑤エピソード紹介</p> <p>・エピソードを読み、我が子の良さを振り返ってもらえるよう、余韻を残して次につなげる。</p> <p>⑥よつ葉のクローバー紹介</p> <p>・「これからの皆さんの生活幸せにつながるように、幸せのよつ葉のクローバーを紹介します。」</p> <p>・「し」しっかり目を見て話せる力</p> <p>・「あ」＜朝＞早寝早起き朝ごはん生活習慣の力</p> <p>・「わ」和気あいあいとお付き合いできる力</p> <p>・「せ」成長を認める力</p> <p>・「これを大切にしてみんなが幸せになりますように。」</p>	<p>・全体に対してしっかりと聞こえるように読む。</p> <p>・あたたかい笑顔で落ち着いて話す。</p>	<p>・ワークシート</p>
15分	まとめ	<p>⑦メッセージ記入</p> <p>◇子どもやパートナー、家族へメッセージを書く。</p> <p>◇頑張っている自分へもメッセージを書く。</p> <p>◇書いたメッセージは家に帰ってから渡す。</p> <p>◇アンケートを記入する。</p> <p>◇グループ内であいさつを交わす。</p>	各自	<p>⑦メッセージ記入</p> <p>・メッセージは各自じっくり書いてもらう。</p> <p>・アンケート用紙を配り、各自記入してもらう。</p> <p>・あいさつ（例）</p> <p>「今日はありがとうございました。また、お会いできる日を楽しみにしています。」</p> <p>「グループの皆さん同士もあいさつを交わしてください。」</p>	<p>・家族のことを想いながら落ち着いてメッセージが書ける状況を作る。</p> <p>・一期一会の気持ちを込めてあいさつをする。</p>	<p>・メッセージカード</p> <p>・ペン</p> <p>・アンケート用紙</p> <p>・ペン</p>
各自	フィードバック	<p>◇家庭での話題づくりにつなげる。</p> <p>◇一人になった時に自分と向き合い、もう一度振り返る。</p>	各自	<p>・可能であればアンケートをまとめ、後日配布する。</p>	<p>・可能であれば写真も撮り、内容を後日配布する。</p>	<p>・アンケート用紙</p> <p>・振り返りシート</p>